



## 2024年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年1月21日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社ブロンコピリー  
 コード番号 3091 URL <https://www.bronco.co.jp/corporate/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹市 克弘  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 コーポレート本部長 (氏名) 阪口 信貴  
 定時株主総会開催予定日 2025年3月25日 配当支払開始予定日 2025年3月6日  
 有価証券報告書提出予定日 2025年3月25日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

T E L 052-857-4129  
 2025年3月6日

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期の連結業績（2024年1月1日～2024年12月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	26,617	13.9	2,531	53.9	2,600	52.2	1,715	71.0
2023年12月期	23,377	—	1,644	—	1,708	—	1,003	—

(注) 包括利益 2024年12月期 1,729百万円 (70.5%) 2023年12月期 1,014百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	115.35	115.08	8.9	11.0	9.5
2023年12月期	67.50	67.33	5.4	7.7	7.0

(参考) 持分法投資損益 2024年12月期 ー百万円 2023年12月期 ー百万円

当社は、2023年12月期より連結財務諸表を作成しているため、2023年12月期の対前期増減率については記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	24,520	20,074	81.6	1,344.35
2023年12月期	22,761	18,646	81.5	1,248.68

(参考) 自己資本 2024年12月期 19,997百万円 2023年12月期 18,561百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	2,668	△1,391	△564	7,336
2023年12月期	2,545	△1,087	△626	6,623

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期	—	8.00	—	10.00	18.00	267	26.7	1.5
2024年12月期	—	12.00	—	12.00	24.00	357	20.8	1.8
2025年12月期 (予想)	—	13.00	—	13.00	26.00		20.7	

### 3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	14,300	12.7	1,400	14.6	1,430	14.5	910	10.5	61.17
通期	29,500	10.8	3,000	18.5	3,080	18.5	1,870	9.0	125.71

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：有  
新規 1社 (社名)株式会社レ・ヴァン、除外 1社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年12月期	15,079,000 株	2023年12月期	15,079,000 株
② 期末自己株式数	2024年12月期	203,559 株	2023年12月期	213,886 株
③ 期中平均株式数	2024年12月期	14,872,264 株	2023年12月期	14,862,445 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通しに関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2025年1月27日(月)に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。

その模様及び説明内容については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等の注記) .....	12
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当社グループは、「食を通じて人を幸せにしたい」という想いを込めて、「ご馳走カンパニー」の実現という長期ビジョンを掲げ、持続的な付加価値創造と企業価値向上に取り組んでおります。

当連結会計年度（自2024年1月1日至2024年12月31日）の経営環境は、堅調な企業業績、雇用や所得環境の改善など、緩やかに回復してまいりましたが、為替相場の円安、原材料の価格高騰、物価上昇に伴う節約志向、消費マインド冷え込みの懸念など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

外食業界におきましても、人流の回復に加え、インバウンド需要の拡大含め、外食需要は総じて堅調に推移いたしました。そして、人手不足の常態化とともに、人件費やエネルギー価格の上昇、継続する原材料価格の高騰や、物流の2024年問題に起因する配送費の増加が見込まれ、引き続き厳しい経営環境が続いております。

こうした状況下、当社におきましては、原料の調達幅を広げ、数量限定での高品質なお買い得ステーキの投入を加速させ、引き続き高付加価値商品の魅力を提供してまいりました。さらに、これまで冬季限定の福袋を夏季にも販売することで集客の改善にも努めてまいりました。また、従業員の採用と定着及び教育を着実に進めることで、お客様へ提供する商品サービスの品質を改善しながら客数増に努めてまいりました。

そして、子会社の株式会社松屋栄食品本舗で製造を本格稼働した店舗向けソース・ドレッシングなど、ご家庭でもブロンコビリーを味わえるように、ソース・ドレッシングのブロンコビリー全店舗店頭販売に加え、一部地域の量販店でも「ブロンコビールドレッシング」シリーズ4種を販売開始いたしました。また、松屋栄食品本舗で拡張された当社向けの製造ラインで更なる商品品質向上と店舗数増加に対応できるようにグループとしての生産体制を強化してまいりました。

さらに、愛知県下で「かつ雅」等のとんかつ専門店を11店舗展開しております株式会社レ・ヴァンの子会社化したことにより、地元に着したブランド力と実績は、当社の「とんかつ業態」の愛知県下での営業基盤を確固たるものにできるとともに、レ・ヴァンにおいても当社グループの食材調達力・工場加工力を活用することで収益力の向上に繋がると考えております。シナジー効果を発揮し「とんかつ業態」の成長基盤を固め、当社グループ一層の成長を目指してまいります。

そして、店舗面では既存店の強化に取り組むとともに、「ブロンコビリー」の北関東初出店として群馬県に1店舗（前橋店）、その他、埼玉県に1店舗（東松山店）、愛知県に1店舗（稲沢重本店）、大阪府に1店舗（河内長野店）、兵庫県に1店舗（姫路飾磨店）の計5店舗を開店し、2店舗を閉店いたしました。また、新業態として居酒屋業態の「信貴や」を愛知県に1店舗開店いたしました。その結果、店舗数はステーキ・ハンバーグ業態「ブロンコビリー」139店舗、とんかつ業態「かつひろ」、「かつ雅」等14店舗、居酒屋業態「信貴や」1店舗のグループ合計154店舗となっております（2024年12月末日現在）。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高266億17百万円（前年同期比13.9%増）、営業利益25億31百万円（同53.9%増）、経常利益26億円（同52.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益17億15百万円（同71.0%増）となりました。

なお、当社グループは飲食事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における資産合計は245億20百万円（前連結会計年度末227億61百万円）となり、17億59百万円増加いたしました。その主な要因は、投資その他の資産の長期預金が10億円、新規出店等により有形固定資産が4億18百万円、原材料及び貯蔵品が2億85百万円増加し、流動資産の現金及び預金が2億61百万円減少したことなどによるものであります。

#### (負債)

当連結会計年度末における負債合計は44億46百万円（前連結会計年度末41億14百万円）となり、3億31百万円増加いたしました。その主な要因は、未払金が2億40百万円、未払法人税等が1億7百万円増加したことなどによるものであります。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は200億74百万円（前連結会計年度末186億46百万円）となり、14億28百万円増加し、自己資本比率は81.6%（前連結会計年度末81.5%）となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する当期純利益の計上による増加と配当金の支払い等により利益剰余金が13億88百万円増加したことなどによるものであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、73億36百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は26億68百万円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益を24億15百万円計上、減価償却費が8億75百万円、減損損失が1億76百万円及び法人税等の支払額が6億47百万円あったこと等によります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は13億91百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が10億77百万円あったこと等によります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は5億64百万円となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出が2億2百万円及び配当金の支払額が3億24百万円あったこと等によります。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年12月期	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期
自己資本比率 (%)	70.1	66.5	82.8	81.5	81.6
時価ベースの自己資本比率 (%)	141.3	133.0	168.7	208.0	221.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—	2.5	0.5	0.2	0.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	239.4	415.7	3,454.1	5,284.9

(注) 1. 各指標はいずれも以下の計算式により算出しております。

自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー/利払い

- 2023年12月期より連結財務諸表を作成しているため、2022年12月期以前は個別ベース、2023年12月期以降は連結ベースの財務数値により計算しています。
- 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
- 有利子負債は、(連結)貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。
- 営業キャッシュ・フロー及び利払いは、(連結)キャッシュ・フロー計算書に計上されている営業活動によるキャッシュ・フロー、支払利息を使用しております。
- 2020年12月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては、営業キャッシュ・フローがマイナスのため記載しておりません。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、アフターコロナにおける個人消費の持ち直し、経済活動が正常化に向かう一方、ウクライナ情勢長期化による資源や原料供給網の弱体化、為替相場の円安などで、依然として先行き不透明な状況が続くことが考えられます。また日常品の高騰や消費者の節約志向が強まる中、外食産業を取り巻く環境は資源価格や原材料の仕入価格の高騰、人件費の上昇等、今後も厳しい状況が続くものと予想しております。

このような環境の下、商品やサービスの価値づくりを図り、「ご馳走カンパニー」のコンセプトを実現する店づくりを目指し、取り組んでまいります。

商品面では、当社グループ店舗で食を通して楽しんでいただけるよう、食材仕入先の開拓を継続し、ファクトリー(自社工場)や子会社(株式会社松屋栄食品本舗)といったブロンコビリーグループの強みを活かした商品開発に引き続き取り組んでまいります。

店舗面では、継続的な新規出店及び既存店改装等の設備投資を行い、新業態開発を含めた収益力のある店舗を着実に増やししながら、人材確保とその育成にも注力してまいります。

以上の状況から、通期連結業績の見通しについては、売上高295億円、営業利益30億円、経常利益30億80百万円、親会社株主に帰属する当期純利益18億70百万円を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは株主に対する利益還元を経営の重要課題と認識しており、企業体質の充実、強化を図るため、将来の事業展開に備え内部留保の充実に努めるとともに、業績を勘案しながら安定的な配当を行うことを基本方針としております。

上記方針に基づき当期は、期末配当金につきましては1株につき12円とし、既に実施済みの中間配当金12円と合わせて、年間配当金を24円とさせていただきます予定であります。この結果、当連結会計年度の配当性向は20.8%となる予定です。また、次期の年間配当金につきましては、引き続き上記方針に基づき実施する予定であります。業績見通しを勘案し1株につき26円(うち中間配当金13円)を予定しております。

なお、内部留保金の使途につきましては、改装による既存店活性化、人材採用と育成及び業容拡大のための新規出店や生産拠点への設備投資やM&A等、有効投資する予定であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,649,594	7,388,509
売掛金	931,175	1,047,307
商品及び製品	187,530	224,903
原材料及び貯蔵品	654,014	939,421
前払費用	217,999	231,176
その他	67,279	62,133
流動資産合計	9,707,592	9,893,453
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,910,079	15,150,707
減価償却累計額	△7,153,435	△8,095,586
建物及び構築物 (純額)	6,756,643	7,055,121
機械装置及び運搬具	723,886	722,557
減価償却累計額	△571,083	△591,883
機械装置及び運搬具 (純額)	152,803	130,673
工具、器具及び備品	2,707,759	2,874,346
減価償却累計額	△2,133,923	△2,297,921
工具、器具及び備品 (純額)	573,836	576,425
土地	2,724,457	2,784,241
その他	16,512	96,489
有形固定資産合計	10,224,253	10,642,951
無形固定資産		
借地権	87,165	82,786
ソフトウェア	113,743	122,869
のれん	21,821	16,958
その他	22,565	25,406
無形固定資産合計	245,296	248,021
投資その他の資産		
投資有価証券	145,603	168,634
長期前払費用	73,379	58,088
長期預金	1,000,000	2,000,000
差入保証金	1,074,507	1,137,371
繰延税金資産	224,258	301,697
その他	66,468	70,750
投資その他の資産合計	2,584,216	3,736,542
固定資産合計	13,053,766	14,627,515
資産合計	22,761,359	24,520,968

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	886,466	789,570
短期借入金	58,360	55,000
1年内返済予定の長期借入金	120,000	-
リース債務	21,718	28,763
未払金	1,050,845	1,291,493
未払法人税等	457,757	564,776
契約負債	123,846	173,259
賞与引当金	55,010	76,679
販売促進引当金	96,033	129,351
株主優待引当金	-	41,430
その他	576,548	585,135
流動負債合計	3,446,587	3,735,460
固定負債		
リース債務	245,817	249,337
資産除去債務	409,760	455,762
その他	12,564	5,555
固定負債合計	668,142	710,655
負債合計	4,114,729	4,446,115
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,210,667	2,210,667
資本剰余金	2,122,380	2,132,606
利益剰余金	14,683,031	16,071,350
自己株式	△487,009	△463,507
株主資本合計	18,529,069	19,951,116
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,726	46,704
その他の包括利益累計額合計	32,726	46,704
新株予約権	84,834	77,032
純資産合計	18,646,629	20,074,853
負債純資産合計	22,761,359	24,520,968



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	23,377,650	26,617,496
売上原価	8,069,825	8,615,680
売上総利益	15,307,825	18,001,815
販売費及び一般管理費	13,663,560	15,470,547
営業利益	1,644,264	2,531,267
営業外収益		
受取利息	4,536	7,292
受取配当金	3,179	4,054
受取賃貸料	39,537	30,978
協賛金収入	32,593	34,200
助成金収入	8,608	11,042
その他	11,063	16,152
営業外収益合計	99,518	103,719
営業外費用		
支払利息	737	504
賃貸費用	23,767	22,198
その他	10,482	12,151
営業外費用合計	34,987	34,854
経常利益	1,708,795	2,600,132
特別利益		
固定資産売却益	185	1,807
特別利益合計	185	1,807
特別損失		
固定資産除売却損	28,857	3,071
減損損失	227,461	176,409
その他	3,138	7,000
特別損失合計	259,456	186,481
税金等調整前当期純利益	1,449,523	2,415,458
法人税、住民税及び事業税	544,844	754,659
法人税等調整額	△98,500	△54,676
法人税等合計	446,343	699,983
当期純利益	1,003,179	1,715,475
親会社株主に帰属する当期純利益	1,003,179	1,715,475

## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
当期純利益	1,003,179	1,715,475
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,065	13,978
その他の包括利益合計	11,065	13,978
包括利益	1,014,245	1,729,453
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,014,245	1,729,453
非支配株主に係る包括利益	-	-

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,210,667	2,120,664	13,944,151	△506,753	17,768,729
当期変動額					
連結範囲の変動			△26,527		△26,527
剰余金の配当			△237,772		△237,772
親会社株主に帰属する当期純利益			1,003,179		1,003,179
自己株式の取得				△80	△80
自己株式の処分		1,715		19,823	21,539
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					-
当期変動額合計	-	1,715	738,880	19,743	760,339
当期末残高	2,210,667	2,122,380	14,683,031	△487,009	18,529,069

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	21,660	21,660	84,834	17,875,224
当期変動額				
連結範囲の変動				△26,527
剰余金の配当				△237,772
親会社株主に帰属する当期純利益				1,003,179
自己株式の取得				△80
自己株式の処分				21,539
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	11,065	11,065	-	11,065
当期変動額合計	11,065	11,065	-	771,405
当期末残高	32,726	32,726	84,834	18,646,629

当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,210,667	2,122,380	14,683,031	△487,009	18,529,069
当期変動額					
連結範囲の変動					-
剰余金の配当			△327,156		△327,156
親会社株主に帰属する当期純利益			1,715,475		1,715,475
自己株式の取得				△3	△3
自己株式の処分		10,226		23,506	33,732
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					-
当期変動額合計	-	10,226	1,388,318	23,502	1,422,047
当期末残高	2,210,667	2,132,606	16,071,350	△463,507	19,951,116

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	32,726	32,726	84,834	18,646,629
当期変動額				
連結範囲の変動				-
剰余金の配当				△327,156
親会社株主に帰属する当期純利益				1,715,475
自己株式の取得				△3
自己株式の処分				33,732
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	13,978	13,978	△7,801	6,176
当期変動額合計	13,978	13,978	△7,801	1,428,223
当期末残高	46,704	46,704	77,032	20,074,853

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,449,523	2,415,458
減価償却費	869,484	875,741
減損損失	227,461	176,409
のれん償却額	5,455	5,521
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,914	12,068
販売促進引当金の増減額 (△は減少)	21,588	33,318
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	-	41,430
受取利息及び受取配当金	△7,715	△11,346
支払利息	737	504
固定資産除売却損益 (△は益)	28,672	1,264
売上債権の増減額 (△は増加)	△85,267	△70,773
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△116,645	△310,899
前払費用の増減額 (△は増加)	△791	△4,616
長期前払費用の増減額 (△は増加)	△15,361	17,539
仕入債務の増減額 (△は減少)	86,246	△146,476
未払金の増減額 (△は減少)	86,114	224,158
契約負債の増減額 (△は減少)	52,002	28,482
その他	176,598	16,616
小計	2,784,018	3,304,402
利息及び配当金の受取額	7,715	11,346
利息の支払額	△737	△504
法人税等の支払額	△245,231	△647,081
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,545,766	2,668,163
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△1,799	△1,954
有形固定資産の売却による収入	185	1,807
有形固定資産の取得による支出	△1,057,120	△1,077,800
無形固定資産の取得による支出	△15,130	△70,102
差入保証金の差入による支出	△26,688	△41,022
差入保証金の回収による収入	-	13,456
建設協力金の回収による収入	24,675	25,339
建設協力金の支払による支出	△16,200	△14,246
定期預金の預入による支出	-	△1,000,000
定期預金の払戻による収入	-	981,236
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△199,170
その他	4,120	△8,667
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,087,958	△1,391,123
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△18,336	△3,360
長期借入金の返済による支出	△348,000	△202,510
リース債務の返済による支出	△20,132	△25,188
自己株式の取得による支出	△80	△3
配当金の支払額	△239,989	△324,533
その他	-	△8,996
財務活動によるキャッシュ・フロー	△626,537	△564,592
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	831,270	712,448
現金及び現金同等物の期首残高	5,657,513	6,623,588
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	134,804	-
現金及び現金同等物の期末残高	6,623,588	7,336,036

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## I 前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

当社グループは、飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## II 当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

当社グループは、飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## (1 株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり純資産額	1,248.68円	1,344.35円
1株当たり当期純利益	67.50円	115.35円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	67.33円	115.08円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,003,179	1,715,475
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (千円)	1,003,179	1,715,475
期中平均株式数 (株)	14,862,445	14,872,264
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数 (株)	36,907	34,445
(うち新株予約権 (株))	(36,907)	(34,445)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益の算定に含めなかった 潜在株式の概要	—	—

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。